

【低位前方切除術】 入院診療計画書

病棟(病室):

疾患名		主治医		栄養士		ID	
診断群分類		看護師				氏名	
		薬剤師					

	1月1日	1月2日		1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月16日
	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	14日目
目標	不安なく手術に臨める		術後合併症がおこらない 痛みがコントロールできる	トイレ歩行 できる							食事が できる				
内服	持参薬を確認します 13時・21時に下剤を飲みます														
点滴 注射		点滴を開始します	▶ 終わったら 抜きます												
検査			手術後採血します	採血します 胸腹部レントゲン撮ります			採血します			採血 します					採血します
観察	検温します(毎日)			傷の状態をみます (退院まで毎日)											
処置	爪切り、髭剃りをしてください ストッキングの採寸をします 指輪等は自身で保管して下さい マニキュアは除去します	IDバンドをつけます 除毛します 洗腸します 弾性ストッキングをはきます 義歯・金属類を外します	手術室で尿の管を入れます 状態をみて傷に管を入れます 背中に痛み止めの管を 入れます 酸素吸入します	状態をみて 尿の管を抜きます	痛み止めの 管を抜きます			状態をみて 傷の管を 抜きます	半分抜糸 予定です				全部抜糸 予定です		
食事	必要に応じて栄養士の訪問が あります 夕方より食事摂取できません 水分を500ml以上飲んでください	6時より水分摂取 できません						水分摂取 できる予定 です		食事開始予定です お粥から徐々に 普通食に変えていきます					
清潔	入浴してください			身体を 拭きます										シャワー できます	
排泄			手術室で尿の管を入れます ベッド上で排泄します 尿量を測定します	トイレへ 行けます											
安静	院内自由に歩けます		ベッド上で安静にします (寝返りはできません)	歩行できます											
説明 指導	手術について医師より説明が あります 入院生活、手術の流れについて 説明します 痛み止めについて説明します 薬・食事について説明します 麻酔科医が訪問します 術後お部屋が変わることがあります	浴衣に着替えます					便の観察方法、 尿のため方、 歩行時の注意 について説明 します		薬の 説明を します		食事の 説明を します				退院 できます
症状							特別な 栄養管理 の必要性	□あり □なし	日常生活能力	□問題なし □介助が必要な状態です					
本人・家族の要望									認知機能	□問題なし □不安定な部分があります					
看護計画等									気分・心理状態	□問題なし □不安定な部分があります					

本人氏名	
親族又は代理人氏名	続柄:

説明日 西暦 年 月 日 主治医氏名